2026年11月10日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　Ｆ　Ｃ　Ｅ
代表者名　代表取締役社長　石川　淳悦
（コード番号：9564　東証スタンダード市場）
問合せ先　財務経理部 IRオフィサー　多氣　頒絵
（TEL 03-5908-1400）

新サービス「Smart Boarding AIプラス」提供開始

～AI活用の属人化を解消し、組織の生産性を最大化～

株式会社ＦＣＥ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川淳悦、証券コード：9564）の100%子会社である株式会社ＦＣＥ AIxは、人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」にAI活用コンテンツを約150個拡充し、新サービス「Smart Boarding AIプラス」として提供を開始します。また、全社員が継続的にAIを学べる環境に加え、経営者向けのAI実践コミュニティ「AIx ONE」を通じた学びと交流の機会を提供します。社員の学習機会や経営者が得られるAI情報の偏りをなくし、経営層から現場社員まで、組織全体でのAI活用を後押ししてまいります。

・「Smart Boarding AIプラス」リリースの背景

昨今、AI技術の進展により、業務効率化や生産性向上への期待が高まる一方で、企業内でのAI活用スキルの偏りが課題となっています。AIに習熟した一部の社員に質問や依頼が集中することで、本来の業務時間が削られる他、その社員の異動や退職によって組織のAI活用が停滞するリスクも考えられます。こうした状況を解消するには、全社員が継続的にAIを学べる環境や組織的なAI活用の体制構築が必要です。

一方、外部の短期間の研修では、費用や日程などの制約から参加者が限られ、全社的なAIリテラシーの向上につながりにくい場合があります。進化を続けるAIを業務成果につなげていくには、社員一人ひとりが継続的に学び、日々の業務の中で知識やスキルを更新しながら実践を重ねられる仕組みが求められます。さらに、組織のAI活用を進めるには、社員の育成だけでなく経営者自身がAIの可能性を理解し、自社での活用に向けた判断ができることも重要です。経営者がAIに関する最新情報や他社の実践事例を、定期的にアップデートできる状態を作ることが重要だと言えます。

当社はこれまで、人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」を通じて、企業の組織開発や人財育成を支援してきました。このたび提供を開始する「Smart Boarding AIプラス」では、全社員がAIを学び続けられる環境を整えるとともに、経営者向けのAI実践コミュニティである「AIx ONE」を通じて、経営者が他社の経営者やAIに強い学生・専門家と学び、交流する機会を提供します。社員の継続的な学習と経営者の実践を両面から後押しし、個人の努力や能力に依存しない、組織的なAI活用を支援してまいります。

・「Smart Boarding AIプラス」で実現できること

「Smart Boarding AIプラス」は、AIの知識習得にとどまらず、日々の業務での実践と組織への定着を目指すAI教育プラットフォームです。全社員向けの継続学習に、経営者の学び・交流や個別伴走の機会を組み合わせ、組織全体でのAI活用を支援します。

1.全社員の継続学習と、AI 活用ノウハウの共有資産化

AI の基礎知識から主要ツールの使い方、リスク管理、業務での活用方法まで、全社員が共通して学べるコンテンツを提供します。AI 活用のリテラシーを全社員で統一することで、リスクを適切に管理しながら、組織全体として安心して AI を使える土壌を構築します。また、現場から生まれた AI 活用事例や成功パターンを自社専用のコンテンツとして簡単に教材化することも可能です。入社研修や現場教育にこれらを組み込むことで、個人のノウハウを組織の共有資産へと変え、特定の社員に依存しない AI 活用体制づくりを支援します。

2.経営者同士の学びや若手 AI 人財との交流を生む AI 実践コミュニティ「AIx ONE」

社員の学習環境にとどまらず、経営者自身が学び、繋がる場を提供します。AI 活用事例やリスク・ガバナンスに関する勉強会、社内推進・定着に関する相談会など、経営課題に直結する学びの機会を豊富に用意しています。さらに、経営者交流会や学生とのセッションを通じて、若手 AI 人財との接点も創出します。月 1 回以上のオフラインイベント開催に加え、オンライン参加やアーカイブ視聴にも対応し、多忙な経営者の継続的な学びと実践を後押しします。

3.「経営課題に応じた「個別伴走・実装支援」(※1)

今後のサービス拡充として、経営者のための「AI 家庭教師」の提供を予定しています。「AI 家庭教師」とは、自社の課題や関心に合わせて AI を学べる 1on1 の個別伴走サービスです。本サービスを通じて、日々の意思決定に追われる経営者が最新トレンドを自ら追いかける負担を減らし、必要な論点のみをピンポイントで学べる学習機会を提供します。さらに、PoC（概念実証）や AI アプリ開発など、専門的な実装が必要な段階では、最適な AI 開発パートナーのご紹介が可能です。課題の言語化から実装までを一気通貫でサポートし、AI 活用による経営の加速を後押しします。

【「Smart Boarding AI プラス」学習コース一覧】

AI リテラシー習得

・生成 AI のリスクと安全な業務利用
・ChatGPT の使い方
・Google の AI 活用：Gemini・Google Workspace
・Microsoft 365 Copilot と Copilot Studio の基本
・Copilot Studio の業務自動化と実践
・実務・教育での AI 活用事例集







Claude Code 学習

・Claude Code の導入と基本操作
・Claude Code：フォルダ・コンテキスト・指示書を整える
・Claude Code：Skill を作り、業務の成果物へ応用する
・Claude Code：外部連携・安全な運用・AI への委任と定期実行
・Claude Code で動画を制作・改善する







・学生と企業をつなぐ実践型コミュニティ「AIx ONE（エーアイエックス ワン)」

「AIx ONE」は、「学ぶ・実践する・つながる」を軸に、経営者が AI 活用を学び、学生や企業と共に活用に繋げる実践型コミュニティです。中堅・中小企業の経営者、AI に強い学生、AI スタートアップ企業などが交流し、知識の習得だけで終わらない実践の機会を提供します。

企業には若手 AI 人財や技術パートナーとの接点を、学生には AI に関する知識を社会で実践する機会を提供します。 「Smart Boarding AI プラス」では、全社員の継続学習に加え、「AIx ONE」を通じた経営者の学び・交流・実践の機会を提供することで、経営層から現場社員まで、企業全体の AI 活用を一体的に支援していくことで、AI による環境変化に適応し続ける企業づくりをサポートしていきます。

・今後の展開

当社は、今後も全ての企業が AI 活用を組織全体で進められる環境を提供し、「主体性」×「生産性」によって人的資本の最大化に貢献してまいります。組織の AI 活用においては、単なるツールの提供にとどまらず、現場での行動変容と組織定着に焦点を当てた伴走支援をより一層強化し、学びの場を提供し続けてまいります。さらに、地域企業・金融機関・教育機関との連携を積極的に広げ、AI を通じて生産性の向上・人財育成・新規事業創出を支援すべく活動の輪を広げてまいります。

・株式会社ＦＣＥ

設立：2017 年 4 月 21 日
代表取締役社長：石川淳悦
証券コード：9564
本社：東京都新宿区西新宿２－４－１　新宿 NS ビル 9 階 10 階
事業内容：DX 推進事業、教育研修事業、出版事業
URL：https://fce-hd.co.jp/

当社は「チャレンジあふれる未来をつくる」というパーパスのもと、人的資本の最大化に貢献することを使命とし、DX 推進事業と教育研修事業を展開しています。
【最強の IT ツール】として約 7,300 製品中第 1 位（※2　2024 年度には約 10,000 製品中、第 2 位※3）を獲得した「ロボパット AI（https://fce-pat.co.jp/)」、社員教育を一つで完結できる定額制オンライン教育システム「Smart Boarding（https://smartboarding.net/)」、世界 5,000 万部、国内 270 万部発刊の世界的ベストセラー『７つの習慣』の出版（https://fce-publishing.co.jp/)、そして企業の生産性を進化させる AI プラットフォーム「AI OMNI AGENT （https://www.fce-aiomniagent.com/） 、など中小企業から大企業まで、また全国の自治体や教育機関を対象に幅広く事業を展開しています。

※1　本項目はオプションサービスです
※2 ITreview Best Software in Japan2023 より
※3 ITreview Best Software in Japan2024 より